

第 55 回技能五輪全国大会開催計画

平成 29 年 5 月 12 日

大会会長

中央職業能力開発協会会長 釜 和明

栃木県知事 福田 富一

1 目的

第 55 回技能五輪全国大会（以下「全国大会」という。）は、国内の青年技能者の技能レベルを競うことにより、青年技能者に努力目標を与えるとともに、技能に身近に触れる機会を提供することなどを通じて、広く国民一般に対して、技能の重要性や必要性をアピールすることにより、技能尊重気運の醸成を図ることを目的とする。

また、全国大会において、2019 年 8 月にロシア連邦・カザンで開催される第 45 回技能五輪国際大会（以下「国際大会」という。）において、実施が見込まれる競技職種に関連する一部の競技職種に係る選手の一次選考を行うこととする。

2 主催

厚生労働省、中央職業能力開発協会（以下「中央協会」という。）及び栃木県

3 後援（依頼予定）

文部科学省、経済産業省、国土交通省、都道府県（栃木県を除く。）、都道府県職業能力開発協会、一般社団法人全国技能士会連合会、一般社団法人日本経済団体連合会、一般社団法人日本産業訓練協会、NHK、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構、職業能力開発総合大学校、全国専修学校各種学校総連合会、全国中小企業団体中央会、全国農業高等学校長協会、株式会社日刊工業新聞社、日本商工会議所、日本労働組合総連合会

4 協賛

全国大会の実施に当たり、競技用材料、役務等に関する各種協賛を依頼する予定。

5 協力

全国大会の実施に携わる運営委員、競技委員等の大会役員について、後援組織、業界団体、企業等に対し当該大会役員への就任に係わる協力を依頼する予定。

6 日程

平成 29 年 11 月 24 日（金）～11 月 27 日（月）

（一部職種については、競技を先行して実施する予定。）

11 月 24 日（金） 競技会場下見等

開会式

11 月 25 日（土） 職種別競技実施

11 月 26 日（日） 職種別競技実施

採点及び技術委員会

11月27日(月) 成績発表(閉会式会場)

閉会式

7 競技職種

次の42職種について実施を予定。

- | | | | |
|-------------------------|---------------------|--------------|------------------|
| [1] 機械組立て | [2] 抜き型 | [3] 精密機器組立て | [4] メカトロ
ニクス |
| [5] 機械製図 | [6] 旋盤 | [7] フライス盤 | [8] 構造物鉄工 |
| [9] 電気溶接 | [10] 木型 | [11] タイル張り | [12] 自動車板金 |
| [13] 曲げ板金 | [14] 配管 | [15] 電子機器組立て | [16] 電工 |
| [17] 工場電気設備 | [18] 石工 | [19] 左官 | [20] 家具 |
| [21] 建具 | [22] 建築大工 | [23] 貴金属装身具 | [24] フラワー装飾 |
| [25] 美容 | [26] 理容 | [27] 洋裁 | [28] 洋菓子製造 |
| [29] 自動車工 | [30] 西洋料理 | [31] 造園 | [32] 和裁 |
| [33] 日本料理 | [34] レストラン
サービス | [35] 車体塗装 | [36] 冷凍空調技術 |
| [37] ITネットワーク
システム管理 | [38] 情報ネット
ワーク施工 | [39] ウェブデザイン | [40] とび |
| [41] 時計修理 | [42] 移動式ロボット | | |

8 競技会場(予定)

- ・マロニエプラザ
- ・宇都宮市体育館
- ・宇都宮青葉高等学園
- ・県央産業技術専門学校
- ・とちぎ福祉プラザ(障害者スポーツセンター)
- ・宇都宮工業高等学校
- ・国際テクニカル調理製菓専門学校
- ・IFC調理師専門学校
- ・関東職業能力開発大学校
- ・コマツ小山工場
- ・県南体育館
- ・日産自動車栃木工場体育館
- ・日産栃木自動車大学校
- ・上三川町農村環境改善センター
- ・にしなすの運動公園
- ・氏家体育館・氏家公民館
- ・石橋体育センター

[注1] 参加選手数の増減等の理由により変更となる場合がある。

[注2] 各競技会場の所在地及び実施する競技職種は、別紙のとおり(予定)。

9 大会参加資格（共通）

全国大会への参加資格は、次に掲げる要件をすべて満たす者に与えるものとする。ただし、「10 大会参加資格（個別）」に定める一部の競技職種については、当該規定に定める要件も併せて満たすことを要する。

- (1) 過去の技能五輪国際大会において、同一職種の競技に参加したことのない者であること。
- (2) 平成6〔1994〕年1月1日以降に生まれた者であること。ただし、「メカトロニクス」職種、「和裁」職種及び「情報ネットワーク施工」職種の3職種については、平成5〔1993〕年1月1日から同年12月31日までに生まれた者の参加を妨げない。
- (3) 「10 大会参加資格（個別）」に定める一部の競技職種を除き、原則として、次に掲げるア又はイのいずれかに該当する者であって、都道府県職業能力開発協会（以下「都道府県協会」という。）会長又は業界団体等から中央協会会長に推薦された者であり、かつ全国大会に出場するに相応しい技能を有していると認められる者であること。

ア 予選会が実施される競技職種にあつては、当該予選会において優秀な成績を収めた者

イ 予選会が実施されない競技職種にあつては、近年の技能五輪全国大会の競技課題について、指定された時間内に製作することができると認められる者

10 大会参加資格（個別）

次に掲げる競技職種は、「9 大会参加資格（共通）」（1）及び（2）に規定する要件に加え、それぞれの競技職種ごとの要件をすべて満たすことを要する。ただし、「（6）「ウェブデザイン」職種」については、ア又はイのいずれかを満たすことで足りる。

- (1) 「メカトロニクス」職種、「自動車工」職種及び「移動式ロボット」職種

第12回若年者ものづくり競技大会（以下「若年大会」という。）^{〔注1〕}に出場し、特に優秀な成績を収めた者であること。

- (2) 「旋盤」職種

ア 技能検定「機械加工職種（普通旋盤作業）」2級以上の実技の技能を有している者であり、かつ都道府県協会会長から中央協会会長に推薦された者であること。

イ 全国大会2次予選会^{〔注2〕}において、特に優秀な成績を収めた者であること。

- (3) 「電子機器組立て」職種

ア 技能検定「電子機器組立て職種（電子機器組立て作業）」の2級以上の実技の技能を有している者であり、かつ都道府県協会会長から中央協会会長に推薦された者であること。

イ 全国大会2次予選会^{〔注3〕}において、特に優秀な成績を収めた者であること。

- (4) 「ITネットワークシステム管理」職種

若者大会と同時期に実施される選考会において、特に優秀な成績を収めた者であること。

- (5) 「情報ネットワーク施工」職種

職業能力開発促進法（昭和44年法律第64号）第47条第1項に規定する指定試験機関（以下「指定試験機関」という。）から中央協会会長に推薦された者であり、かつ全国

大会に出場するに相応しい技能を有していると認められる者であること。

(6) 「ウェブデザイン」職種

ア 若年大会に出場し、特に優秀な成績を収めた者であること。

イ 若年大会に出場していない者であって、指定試験機関から中央協会会長に推薦された者であり、全国大会に出場するに相応しい技能を有していると認められる者であること。

[注1] 若年大会について

- ・平成29年8月に実施予定。
- ・同大会の開催計画、募集要項等は、別途定める。
- ・同大会は、大会開催年度に原則として20歳以下である若者（平成9[1997]年4月2日以降に生まれた者）を対象とした大会であるが、「メカトロニクス」職種、「自動車整備」職種、「ウェブデザイン」職種及び「ロボットソフト組込み」職種の4職種に関しては、全国大会の選考会を兼ねることとしているため、全国大会に参加を希望する者（企業等に就業していない学生、訓練生に限る。）については、20歳を超える場合であっても、同大会の当該職種競技に参加できるものとする。ただし、この場合にあっては、同大会の表彰対象外とする。

[注2] 全国大会2次予選会（旋盤）について

- ・平成29年7月下旬に実施予定。
- ・同予選会の募集要項等は別途定める。
- ・第54回技能五輪全国大会の「旋盤」職種において、金賞・銀賞・銅賞・敢闘賞のいずれかを受賞した者は、同予選会への参加を免除する。

[注3] 全国大会2次予選会（電子機器組立て）について

- ・平成29年8月下旬に実施予定。
- ・同予選会の募集要項等は別途定める。
- ・第54回技能五輪全国大会の「電子機器組立て」職種において、競技課題Ⅰを完了した者は、同予選会への参加を免除する。

11 参加選手数等

- (1) 各競技職種における競技実施に必要な選手の数は、参加申請〆切時点において、原則として7人（競技職種によっては7チーム）以上とする。
- (2) 全国大会への参加選手数については、競技用設備、競技会場等を勘案し、参加選手数に上限を設けることとし、参加希望者数がこの上限を超えた場合は、中央協会において調整することとする。

12 全国大会への選手参加形式

- (1) 都道府県協会は、全国大会に出場する選手を取りまとめ、選手団を編成する。
- (2) 業界団体等都道府県協会以外から推薦された選手については、別途、中央協会から都道府県協会に対して当該選手の選手団への加入を依頼する。

13 参加費等

競技職種ごとに定めた選手一人当たりの参加費等を中央協会において徴収する。

14 表彰

成績優秀な者及び選手団に対して、次のとおり表彰を行う。

(1) 各競技職種の第1位から第3位までの者及び第3位に準ずる成績を収めた者に対して、主催者賞（賞状及びメダル）を授与する。

なお、必要に応じて、技術委員賞として、特別賞を授与することができるものとする。

(2) 各競技職種の第1位の者に対して、厚生労働大臣賞（盾）を授与する。

(3) 最も優秀な成績を収めた都道府県選手団に対して、厚生労働大臣賞（賞状及び盾）を授与する。

(4) 優秀な成績を収めた都道府県選手団に対して、厚生労働省職業能力開発局長賞（賞状及び盾）を授与する。

(5) (4)に次ぐ上位の成績を収めた都道府県選手団に対し、中央協会会長賞（賞状及び盾）及び全国技能士会連合会長賞（賞状及び盾）を授与する。

15 その他

(1) 「旋盤」職種及び「フライス盤」職種については、全国大会において、国際大会の一次選考を行うが、国際大会への派遣は、全国大会及び選考会の成績を基に、次に掲げる国籍、年齢等の国際大会規約に定められた条件のすべてを満たす者に限ることとする。

- ・ 日本国籍を有する者
- ・ 平成9 [1997]年1月1日以降に生まれた者
- ・ 過去に国際大会に出場したことがない者

(2) 競技課題（公表分に限る。）、競技職種別参加選手等については、中央協会ホームページ（<http://www.javada.or.jp/>）に順次掲載予定である。

—以上—

競技職種		競技会場
4	メカトロニクス	マロニエプラザ 宇都宮市元今泉6-1-37
14	配管	
18	石工	
19	左官	
37	ITネットワークシステム管理	
38	情報ネットワーク施工	
1	機械組立て	宇都宮市体育館 宇都宮市元今泉5-6-18
15	電子機器組立て	
17	工場電気設備	
23	貴金属装身具	宇都宮青葉高等学園 宇都宮市京町9-32
27	洋裁	
32	和裁	
6	旋盤	県央産業技術専門学校 宇都宮市平出工業団地48-4
7	フライス盤	
35	車体塗装	
24	フラワー装飾	とちぎ福祉プラザ(障害者スポーツセンター) 宇都宮市若草1-10-6
34	レストランサービス	
2	抜き型	宇都宮工業高等学校 宇都宮市雀宮町52
5	機械製図	
28	洋菓子製造	国際テクニカル調理製菓専門学校 宇都宮市大通り4-1-19
30	西洋料理	IFC調理師専門学校 宇都宮市平出町3580-3
33	日本料理	
8	構造物鉄工	関東職業能力開発大学校 小山市横倉三竹612-1
9	電気溶接	
3	精密機器組立て	コマツ小山工場 小山市横倉新田400
16	電工	県南体育館 小山市外城371-1
36	冷凍空調技術	
12	自動車板金	日産自動車栃木工場体育館 上三川町上蒲生2500
13	曲げ板金	日産栃木自動車大学校 上三川町上郷2120
29	自動車工	
10	木型	上三川町農村環境改善センター 上三川町上郷2140
11	タイル張り	にしなすの運動公園 那須塩原市高柳10
22	建築大工	
31	造園	
40	とび	
25	美容	氏家体育館・氏家公民館 さくら市氏家2730
26	理容	
42	移動式ロボット	
39	ウェブデザイン	
41	時計修理	
20	家具	石橋体育センター 下野市大松山1-7-1
21	建具	
42職種		17会場